



# 部會賞

## 成績拔群で

### 郡下卒業児に

郡下四萬の児童中在校中を通じて成績拔群で石城教育部會より表彰された名譽の児童左の如し

- (平第一)三井真一 正木秀夫 龜山正邦 藁谷公義 富田正一郎(平第二)梅津共子 關内満壽子 酒井良子 櫻庭美代 近藤シヅ子 鈴木省子 栗田ケイ子(平第三)寺門武彦 野澤登記枝(内郷)平澤藤雄 遠藤恵 吉田イナ 遠藤正清 草野忠治 伊藤一郎 遠西清一 佐藤アサ子 安部ハツエ
- (内郷第二)春川ヨシ(内郷第二)後藤登 伊藤寛彌 林田浩一(内郷第三)佐藤慶助 船山幸哉 飯尾コウ 長谷川淳子(川前)遠藤賢吉 木村朔壽(小川)草野二郎 坂本アイ三 邊唯一 國玉ヨシ 大平一郎(赤井第一)大貫直利 小野喜美恵 岡田ヤイ子(赤井第二)羽屋千壽 佐藤光子 高萩林立(平窪)鈴木清 松本ルリ子 小林武男(豊間)鈴木好松 志賀絹子 鈴木盈雄(高久)遠藤勝代 平山トキ子 鈴木六郎兵衛 田中ヨシ子(夏井)矢吹利男 山崎ハル子 酒井健一
- (神谷)片寄正男 中野文江 志賀誠(草野)新妻正八 幡八重子 新妻久夫 松本トキ子 酒井伊助 渡邊清子(大浦)若松繁政 鈴木アツ子 門馬一郎 三好利子(大野)木村三郎 長谷川義治 山野邊幸江 (大野第二)鈴木徳恵(四倉)小田健治 大和田ヨシ 長谷川勝平 佐藤良子 古河孝行 國玉トミ(渡戸)草野アキ 久保弘(永井)遠藤正 石井常治(合戸)合津トヨ(箕輪第一)高萩千代子(箕輪第二)遠藤富夫(澤渡)阿部國博 熊谷壽太郎(差鹽)蛇澤フミ子(上三坂)渡邊三男(中三坂)佐藤長一 田中武雄 草野タキ(下三坂)白石ヤイ 内藤善次(植田)柴田二男 田村康子 阿部喜久治 鈴木三重子 鈴木一(山田)澤田久 逸見幹夫 澤田ミヨ子(錦)鈴木三郎 金成榮子 佐川千代 兒玉清星(カカ)勿來)滑川静江 赤津トク 大平五郎 荒川敏男 青天目米治 蛭田信男 長久保壽子(勿來)中島絢子(川部)芳賀弘文 大町玉子 酒井伊佐夫 伊藤トメ(上遠野)

- 鈴木健治 伊藤多香 仲壽夫 生田目ヤス(入遠野)折笠善一 平樂アヤ子 大館ヨシ 春川ヨシ(湯本)富澤賢 舞木高五郎 小泉勝代 早立榮治 五十嵐善作 高崎キミ 松澤さみ子(湯本入山)岩田清吉 關敏男 鈴木キヨ(磐崎)御代武光 芳賀好孝 大平ヒサ(磐崎第一)谷崎末夫 廣島ユイ子(磐崎第二)關内民恵 草野二郎 坂本アイ 三邊唯一 高木清 小野春男(泉)田子貢 山崎アキ子 瀧内作榮 鈴木知恵
- 子(小名濱)鈴木完治 小野壽保 小島郁子 松本政子 樋口スミ子 中郡淑雄 藁谷キヨ子 石井幸平 永井三也(鹿島)永井三郎 波立スミ(飯野)伊藤勳 山野邊正一 江尻正一 阿部ツギ(好間尋高)金成幸三 河村孝治 佐藤ハマ子 石井文子 小越喜代子 小宮山安逸 加藤清司 松本ハル 澄川ケイ子(好間尋)堀重好 鈴木一長(江名)鈴木正男 田中ヨシ 近藤國彌 加澤千代 高橋さみ

## 通信診療所

### 明日開かる

加澤眼科醫院跡に

### 渡邊博士新任

既報過般南町元加澤眼科醫院跡に設置した平通信診療所は、愈々設備一切の取付が終つたので、明廿六日午前十時より所員並に平局幹部が

## 五分間で

### 電報が手許に

電話通報開始さる

既報平局の電話に依る電報速達は全市の電話加入者六百餘名から諸否の回答を求めた處半数以上の三百二十名が賛成したので、今二十五日より實施したが、従来局から宛名人の家へ配達される

## 融雪期の注意書配布

稀有の大量降雪に悩まされた石城地方農家は、今度は融雪期に入つて亦々被害續出してゐるので、石城郡農會では、融雪期に於て十七萬部印刷した苗代及農作物の善後措置を講じた左の如きリフレットを郡下の農家各戸に配布することになつた。積雪に對する措置、積雪はなるべく速かに消雪に務め、除雪作業はなるべく全村を動員して共同し、全耕地に實施する。

## 出火御見舞御禮

今曉出火の際は早速御駆付消火に御盡力被下以御蔭様大事に至らず鎮火仕候間乍略儀以紙上御厚意奉深謝候  
三月廿五日  
千代田生命相互會社  
代理店 草野産業株式會社  
平町二丁目(電話二五番)

## 謝近火御見舞

平二丁目

## 常陽銀行平支店

## 近火御見舞御禮

- 魚清食堂 藤市 鳥山ラヂオ店 古山ヤチオ店 藤上 魚清水卸部 魚清氷卸部 惠原雜貨店 カフエー平 大黒屋酒店

## 工事竣工

平保線管内 平保線區事務所が工費二萬餘圓で昨年末より着手した左記四ヶ所の工事は此の程竣工したので、近く竣工式を擧げることになつた  
△湯本驛汽關車給水所△平驛東西信號所休憩所△城坂踏切便所△檢車所電話機新設  
鮫川堰の總會 鮫川江堰組合の通常總會は卅日午前十時から平町團體事務所にて開き豫算決算を附議

## 平第一校

### 學級擔任

廿五日決定

平第一小學校の新學年度學級擔任は、今廿五日左の如く發表された(括弧内は豫定兒童數)  
△第一(一八〇)一組根本榮雄 二組黒木リヤウ 三組平塚ムメ△第二(二〇四)一組吉成朝重 二組樋口シヅ 三組坂本ユキ 四組玉手祥子△第三(一九七)一組鈴木康

# 立看板も出来て

## 各方面に花便り

### ひと雨毎に蕾がふくらみ

## 春色愈々濃し

平町は花の四月の観櫻客誘致策を既報の如く種々計畫して着々準備を進めてゐるがこの程櫻花を配した松ヶ岡の立看板が出来上つたので明廿六日常磐線並に磐越線に配布することとなつたが先づ本廿五日は縣下並に縣外にまでも觀櫻客誘致のため「花の平」を宣傳する爲めの花便り案内状を送附した

向目下募集中の松ヶ岡公園賣店申込は既に八軒になつて締切の廿九日までには例に依つて定数の九件を遙かに突破するものと見られて居る

ひと雨毎の春雨に新川端並に松ヶ岡公園の櫻花の蕾もふくらみを増して来て早くも散策の人達が姿を見せて居り満開の頃の賑やかさを豫想されてゐる

## 十ヶ年連続優等の

### 銘酒小錦が名誉賞

#### 清酒品評會の審査結果

## 出品九十一點

石城酒造組合主催の平稅務署管下第十七回清酒品評會は二十三日より本二十五日迄平稅務署内に開かれたが出品者卅五名、點數九十一點、その他參考品十二點を加へて盛會を極めた、尙仙臺稅務監督局技手岩澤駿一郎氏審査の結果高久村和泉屋酒造本店「小錦」が十ヶ年連続優等で「特別名譽賞」の譽を獲得、「白馬の雪」平窪村松本徳一「福鶴」高久村本馬佐源次兩清酒が五ヶ年連続

優等で名譽賞を授與された外入賞者左の通り

優等賞◇鶴仙七点半窪村松吉屋酒造店◇福美三内郷村四家酒造店◇松之友二点草野村豊田吉松◇近盛四内郷村馬目合名會社

特選賞◇天宅四点平町山崎元三郎◇近盛六馬目合名會社◇鶴仙二点平窪村松吉屋酒造店◇千代錦五点正木次郎兵衛◇福美五点四家酒造店◇長生

四點磐崎屋商店◇稻妻四點古川傳一◇伊勢盛五點近藤吉松◇松の友一點豊田吉松◇平玉一點丸玉合名會社◇花井の譽一點大美喜

## 小女の眞心から

### 母校へ御禮の數々

感心な栗田ケイ子さん  
見事難關をパスして

平第二小學校高等科卒業生の栗田ケイ子さんは成績優秀で部會賞を授與されたが福島大原病院經營の志願が縣下から百五十二名もある福島産婆看護婦學校入學試験を受け十五名の合格者中第一位の成績で見事難關を突破し大原博士より激賞されたケイ子さんは感心にも今廿五日に御禮のため母校を訪れ在學中に貯蓄した十圓餘のお金で幣五十本、ハタキ五十本を寄贈した、因に栗田さんは平町三丁目民三郎さんの長女で家庭にあつてもよく働らき近所から孝行娘の評判が高い

## 船室を密閉して

### 漁夫が頓死

四倉町鈴木民次氏所有漁船金比羅丸乗組漁夫須藤忠之助(五)は昨二十四日午前二時頃千葉縣銚子港に碇泊中船室を密閉して居た爲め頓死した

## 水道竣工

### 江名町で舉式

江名町は四月二十日午前十時から同町小學校で上水道



今夜は北西の風  
曇り明日は晴後  
北西の風薄曇り

## 今朝の部

後六、〇〇 子供の時間  
童話劇「電燈がついた」神戸童話劇協會  
後六、二五 基礎英語講座  
後七、三〇 講演「我國の電氣事業の特徴」池尾芳藏  
後八、〇〇 漫談「三六年」平陸四郎◇盛綱一點大美喜

## 明日の部

型花咲翁「徳川夢聲」  
後八、三〇 尺八と箏曲  
津田雨篁他  
後九、〇〇 長唄「報復」芳村伊四郎他  
後九、三〇 時報「ニュー」明日の話題 氣象通報 番組豫告

## 今朝の部

二丁目の小火  
平町二丁目一八建築業山添拾十郎(六)方勝手元から今晩三時半頃發火、勝手の裏

## 今朝の部

後六、〇〇 子供の時間  
進級と卒業のお祝ひ  
管絃樂お話 童話 獨唱  
若葉管絃樂團他  
後六、二五 講演「世界各國の鶏卵消費状況について」喜多村修  
後七、三〇 講演「オリムピック競技について」バイエルラッセル伯を迎へて一平沼亮三  
後八、〇〇 管絃樂「近代及現代の音樂」インディアン組曲「新響」  
後八、四五 詩吟古川太郎  
後八、五五 浪花節「槍持供風」松風軒樂樂

## 愛林思想普及の

### ポスターを作製

#### 各町村に配布して宣傳

石城郡林野保護組合は本廿五日午前十時から平署會議室に開かれたが尙同組合ではさきに愛林思想普及のため郡下各町村に配付した

め郡下小學兒童より募集した宣傳標語中一等入選の三點を美麗なポスターに印刷して郡下各町村に配付した

## 一足先に春が来た

### 平局の暖房装置成る

既報平郵便局の暖房新装置は工事中の處本月十日迄に全局内にスチームパイプの取付けを了し機關室へ汽罐を設置中であつたが去る廿三日全部の工事を終へたので昨廿四日からスチームに蒸氣を送つたが局内は俄かに春を迎へ一足先に春が来た暖かさに局員は「もつと

## 坂本助赴任

今回鐵道異動で平驛助役から笠間驛助役に榮轉した平驛の坂本信盛氏は来る廿八日午前十時四十分平驛發列車で赴任するが氏は昭和五年以來平驛助役として二代の驛長のよき女房役をつとめ平驛の生辭引と迄云はれ部内から非常に惜しまれて居る

## 平裁判たより

△當時勿來町大字酒井字出藏二〇大日本炭礦勿來坑労働者合宿所繩村幸政方茨城縣久慈郡大字町字大子生れ前科二犯(放火窃盜)坑外雜役増山信治(三)の火藥庫放火事件公判は廿五日午前九時より平區中裁判長係り香西野木兩判事陪席清田檢事立會の下に開廷求刑六年に對し懲役五年の判決言渡があつた

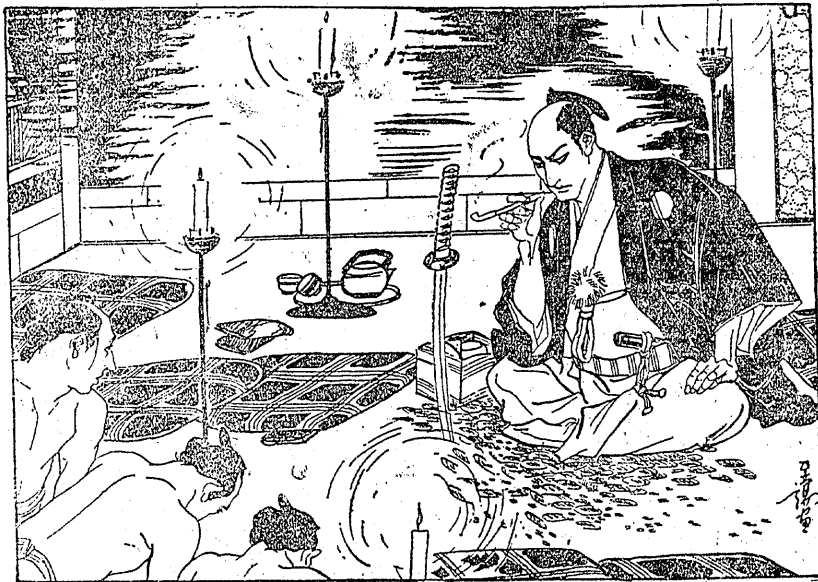


# 繞る解瓦解の設々

(著上映上) 悟道軒圓玉(作) 丸尾至陽(書)



八〇 まだ不足だ  
甚蔵と共に金の數をして  
ゐた爲は、それに脇差を  
引きぬいて立つてゐる青木  
彌太郎に向ひ  
爲「何うも殿様妙でござい  
ますよ、今もいふ通り最初  
勘定した時は百五十兩二歩  
二度目の勘定すると百八十  
兩、おかしからまた勘定  
しましたところが今度は百  
六十五兩勘定する度に變つ  
てゐます」  
青「慄えてゐるから間違ふ  
のだ」  
爲「さうかね、尤も十三兩  
二歩より餘計な金を持つた  
ことがございませんから百  
兩上になるとまご／＼する  
譯さ」  
彌「しやうねえ奴だ、まア  
よい合せて六百兩として  
置けば誤りなからう、それ  
にしても思ひの外少なえな  
二千兩はあるだらうと思つ  
たが、千兩に足りねえとは  
どうも不思議だ、着物まで  
ふるつてしらべた上は隠す  
ところもなし、今夜は寄が  
悪かつたか」  
甚「へえ、勝つた方はポツ  
／＼歸りまして」  
彌「ウーム、勝利を得たも  
のは引き上げたと、さうい



りさうなことだ、時に一同  
宜く聞け、汝たちは御家人  
や旗本を苦しめて不義の富  
を重ねた奴だ、其奴等の金  
が外國人討拂ひの軍用にな  
るのは名聞至極なことだ、  
てやるから各自他に百兩で  
も二百兩でも身分に應じて  
出せ、お花お前一づゝ送つ  
て行き、さうして金を貰つ  
て来い」  
花「ハイ宜しうございます  
さアわたしが送つて行くか  
ら」  
坂「へえ、それは／＼御苦  
勞様でございます」  
花「さア早くお出で、何う  
したんだねこの人は」  
といひつゝ、お花はグイと  
突き出した短刀、その時腕  
にある朱入り櫻の刺青がチ  
ラリと見えた、坂倉屋はい

なものでね、さア早く着て  
一しよにお出で、オイ何を  
してゐるんだよ」  
坂「體がふるえて着物に手  
がとほりません」  
花「それではかぶつてお出  
で」  
短刀で着物をすくつて坂  
倉屋の頭からフワリたかぶ  
せた、坂倉屋はやうやく手  
をとほして帯を巻きつけ誰  
ケ袖を出た。  
青木は刀を疊に突き立て  
バクリ／＼と煙草を服んで  
ゐる、その前にゐる札差の  
主人は一同はだかです。素  
人角力のたまりか但しは五  
百羅漢の木像のやう、そこ  
へお花が歸つて来て  
花「これだけ持つて来まし  
た」  
出したのは百兩  
彌「イヤ大きに御苦勞、さ  
ア伊勢屋、着物を着ろ、お  
花もう一人送つて行つてく  
れ」  
花「伊勢屋さん、一しよに  
めた」

行きませう」  
こゝでまた伊勢屋をおく  
つて金を取る、彌太郎はか  
うしてあつめた金を數へる  
と約千二百兩  
彌「まアこれだけあれば當  
分困るやうなこともあるめ  
え、何ぞこの金を入れる器  
はねふかな、これそこのに  
る誰ケ袖の女中、文庫でも  
あれば持つて来い」  
女「ハイ長まりました」  
といつたが腰が立たない  
這ひながらこの座敷を出て  
裏梯子はすべり落ちたがこ  
ゝの女將の居間に来て  
女「女將さん大變でござい  
ますよ、どうしたら宜うご  
ざいませう」  
女將「さはいではいけない  
よ、静かにしてお在で」  
と女中をなだめて一貫貼  
の文庫に風呂敷を添えて出  
した、女中はこれを持って  
二階に來た、青木は文庫を  
引きよせ金を前へかきあつ  
めた。

## 奉祝平町鎮座縣社子鉞倉稻荷神社 廣告祭假裝行列大會

一、四月十七日(宵祭) 參加店主參列商運隆盛祈願式  
一、四月十八日(渡御祭) 廣告假裝行列町内行進の上審  
査會を縣社境内に於て行ふ  
一、賞品 一等榮譽ある平町長優勝旗並  
に賞金拾圓副賞付、二等以下  
十等迄高級賞品を進呈、參加  
者には中食付記念品進呈  
時間、行列行進順序、審査員、賞品其他追つて  
詳報す。奮つて御參加を乞ふ

後援 平町役場  
縣社子鉞倉神社  
平各新聞社  
主催 いはき新聞社  
高木喬

## 吉田眼科醫院

平紺屋町 電話六八番  
醫學士 吉田久雄

# 胃と腸

## 胃腸病でお困りの人

中將湯本舖津村順天堂後  
信賴出来る胃腸薬わかまいこ

こんな時こそ  
わかまい(若舞)を服用  
すれば驚く程よく効く  
食後や空腹の時痛む人  
食欲進まず胸やけする人  
食た物が再び口に出る人  
常習便秘で通じのない人  
下痢軟便で固まらない人  
食ひ過ぎ飲み過ぎの人  
食欲増進薬となる責任と  
信賴ある若舞は副作用なし

市内主なる販賣店  
東京 高島屋薬品部  
東京 津村順天堂  
横濱 野澤屋薬品部  
各地 有名薬店  
若しや品物の節は本舖へ  
郵送代用可、送料不要

若舞の効能・定價  
胃痛・胃酸過多症 三拾圓 零錠  
胃腸炎・急性胃腸 五拾圓 零錠  
カタル・慢性胃腸 一圓也 三〇錠  
カタル・食欲不振 一圓也 三〇錠  
胃下垂・胃弱・消 三圓也 六〇錠  
化不良・胃アトニ 五圓也 一〇〇錠  
便秘・胃腸弛緩 五圓也 一〇〇錠  
慢性下痢

後援 津村順天堂  
發賣元 鈴木誠心堂  
東京市 湯本 四六五七番 四六五二番  
電話東京 四六五八番 四六四九番  
横濱市 東区 五八四番 六四四番